

前回（第2回部会）会議の振り返り

（前回会議）

日時：平成30年9月25日（火）

場所：熊本市動植物園 緑の相談所 2階会議室

| | ご意見 | 対応 |
|---|--|--|
| 1 | ・江津湖の生き物を対象にした水族館を整備して、子ども達が江津湖を知るきっかけをつくってはどうか。（松本委員） | ・今後の具体的事業の中で検討していく。 |
| 2 | ・江津湖を利用したスポーツイベント（マラソンや水上スポーツなど）や健康に関するイベントをしてはどうか。 ・既存イベントのいくつかでも江津湖を会場にしたりすることもいいのではないか。（星野部会長、藤田委員、田口委員） | ・イベントガイドライン作成の中で検討していく。 |
| 3 | ・ネーミングライツを行って、トイレをきれい（和式→洋式）に保つことがあっていいと思う。（藤田委員） | ・今後の具体的事業の中で検討していく。 |
| 4 | ・江津湖で気軽に行うことができる運動をリスト化した“アクティビティリスト”のようなものを作成すると、江津湖の魅力発信につながるのではないか。（星野委員） | ・今後の具体的事業の中で検討していく。 |
| 5 | ・昔に比べると水深が浅くなり、ヘドロも堆積している。（江藤委員） ・浅くなっている箇所の浚渫はできないか？（楠本委員） | ・今後の検討事項とする。 |
| 6 | ・砂取庭園や芭蕉苑あたりは詳しい方がいないと周れないので、地図が何かあるとよいと思う。（楠本委員） | ・参考資料 （くまもと文学・歴史館周辺散策マップ） |
| 7 | ・ヨシが増えると湖が沼に変わるとも聞いたことがあるので、除去ができないか。（楠本委員） | （環境部会） ※今後のゾーニング（人と自然の共生）の中での検討になるが、ヨシは生き物の大事な棲家であり、除去は難しい。 |
| 8 | ・適正な管理を行うために、施設の集約や減築を考える必要があるのではないか。（星野部会長） | ・施設整備の中で検討していく。 |

| | | |
|----|---|---|
| 9 | <ul style="list-style-type: none"> ・“水”をアピール・発信する上では、マーケティングによるブランド化の視点が必要である。（古賀委員） | <ul style="list-style-type: none"> ・今後の具体的事業の中で反映する。 |
| 10 | <ul style="list-style-type: none"> ・目指すべき方向性については、誰がどのような体制で行っていくのか、今後明確にしていく必要がある。（藤田委員） | |
| 11 | <ul style="list-style-type: none"> ・プレイヤーが必要となる。例えば大学で会社をつくって、そこから民間に営業をかけていくような仕組み。（若松委員） | |